

事務事業名		特別養護老人ホーム運営支援			会計	一般会計					
H27担当課等名		長寿支援課		H27係等名	長寿支援係		H26係等名	長寿支援係			
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり		事業種別	政策	開始	19	終了	
		施策	35	高齢者福祉の推進							
目的	対象(誰・何を)	公設民営の特別養護老人ホーム(飯田荘・第2飯田荘)				対象指標	指標名及び単位		26年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	公設民営の特別養護老人ホームの円滑な運営を支援する。					施設数			2	
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らせている高齢者の割合									
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	適切に運営された施設の割合(%)			100	100	100	100			
	成果指標	総事業費に対する運営費支出額の割合(%)			5.5	5.8	6	6			
	定性目標										
事業概要	飯田荘・第2飯田荘は、平成20年4月に(社)飯田市社会福祉協議会による指定管理による民営化を実施。円滑な移行のため職員の派遣等の経過措置を実施した。社会福祉施設の運営については、ルールを定めて一般会計より運営支援を行う。										
26年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	1 特別養護老人ホーム飯田荘、第二飯田荘の施設運営支援				1 運営費補助金			1 30,000千円			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		29,000	30,000	30,000	30,000						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		29,000	30,000	30,000	30,000						
人件費計(千円)②		72		72							
正規職員所要時間		20		20							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		29,072	30,000	30,072	30,000						
事業内容・目標達成状況の振り返り	特別養護老人ホーム飯田荘の今後の在り方について、第5期後期基本計画(～H28)、次期基本計画(H29～)までの期間を踏まえる中で、入所待機者の状況や民間社会福祉法人の施設整備計画も勘案する中で検討を進めている。										
改革改善の考え方	①問題点	特別養護老人ホーム飯田荘の老朽化に伴い、建替も含めて、今後の施設の在り方。									
	②改革提案	飯田荘は老朽化しており、改築を含め、今後の施設のあり方について民間社会福祉法人の特養整備の意向、特養待機者の状況も考慮して判断し、第6期介護保険事業計画の策定を通じて明確化していく。									